

鎌形 今日はどうもありがとうございました。本当に勉強になりました。これだけ多様な方々が、この温暖化という問題をめぐって、さまざまな輪っかを作ってこれだけ真剣に議論をされているのを見たのは初めてです。そういう意味では非常に頼もしいと思って、これからこういうものがどんどん広がっていくことが大切だと思います。

やっぱり多様な人がコミュニケーションを取ることが大事。そういったご指摘もありましたけれども、とにかく生活者であり、企業で働く方々であり、私たち行政で働く者であり、あるいは国の外でいけば、いろんな国の人たち。こういう多様性のある人たちがコミュニケーションを取って、1つのコンセンサスを形成していくのは、すごく大切なことだと思います。ただすごく難しいことなんですね。

もう1つ、この問題が厄介なのは、私も25年間環境をやっていて、ずっと考えていて解けないんですけども、対話の相手が将来の世代。いま存在しないわけですね。声の出ない世代がいて、そこの対話をどうするかということが、ものすごく悩ましい。この問題はまさにそれが表れているところだと思っていて、いま、われわれがコミュニケーションを取ると同時に、将来のことを忖度しながら、どうやってコミュニケーションを取っていくのか。

自分で悩んで、答えも何もないまま、皆さんに投げつける感じですが、そういったものをどうやって考えていくか。この辺を皆さんと一緒に、これからも考えていけたらと思います。今日はどうもありがとうございました。

以上